2023年度 秋 要望調査票
シニア海外協力隊 / 日系社会シニア海外協力隊

要請番号（SL54523D01）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウガンダ	D230 電気・電子機器・設備		個別	交替 2代目	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育・スポーツ省

2）配属機関名（日本語）

ナカワ職業訓練短期大学

3）任地（ カンパラ ） JICA事務所の所在地（ カンパラ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

首都カンパラにある公立の職業訓練短期大学で、下記の訓練を実施している。
(1)サティフィケイトコース(2年間):電気科、電子科、自動車科、木工科、配管科、溶接・設計科、土木・建築科があり、日本の中学校卒業程度の学生約900人が在学している。
(2) ディプロマコース(2年間):電気科、自動車科があり、日本の高校卒業程度の学生約250人在学している。
(3) 在職者訓練コース (短期コース):メカトロニクス等。
(4) 現職教員研修コース(1年間)

【要請概要】

1）要請理由・背景

JICAは、2015年から産業人材育成体制強化支援プロジェクトを実施しており、産業界との協同体制構築を通じた実践的なコースの設立と開講を支援した。本校に対しては、自動車、電気、メカトロニクスに関連する企業が参画して、ディプロマコース(2018年開校)及び在職者訓練コースのカリキュラム開発を行った。2021年3月に本プロジェクトが終了した後も、教員のさらなる技術向上を通じて、日本が供与した機材を適切に活用し、効果的な訓練を実施していくために、JICA海外協力隊が要請がなされた。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 日本が供与した機材を活用し、教員が学生に対し効果的な実習や実技指導ができるよう技術移転を行う。
2. 日本が供与した機材の適切な自主管理・運用が出来るよう教職員に指導する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

マイコン(PIC等)、計装機器(PIDフィードバック制御等)、PLC、計測機器(オシロスコープ等)、モーター制御機器(サーボ、インバータ、パルス)、新エネルギー(太陽光、風力)、電力機器(トランス等)

4）配属先同僚及び活動対象者

■配属先同僚;
・電気科、電子科、機械科:学科長(40‐50代大卒)及び教員約10名(30-50代、準学士)

■活動対象:
教員および学生

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）15年以上　備考：指導員への指導のため

[参考情報]：

・職業訓練校等での講師経験があるとなおよい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（15～30℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

・任地での生活使用言語は、英語もしくは現地語の一つであるガンダ語。現地訓練期間に語学研修を行う。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.